

質問事項

- ◆インボイス制度への市の対応
- ◆東海第二原発再稼働に向けた政府の対応
- ◆地域振興基金の活用方法
- ◆学校跡地利活用
- ◆過疎債の活用事業
- ◆産婦人科開設の進捗状況

ういしょういち 議員

宇井正一

老朽化の東海第二原発の再稼働に、香取市は強い抗議を



質問事項

- ◆大谷津地区における乱開発計画の現状について
- ◆市の子育て施策
- ◆市内小中学校の運営状況
- ◆重要施策の各事業の計画の段階から議会の意見も取り入れられないか

ちとせ まさひろ 議員

千年正浩



大谷津地区における乱開発の現状は

問 以前、大谷津地区についての一般質問があったがその後、何らかの動きはあるか。また、開発事業者から赤道・青道の払い下げの申請があった場合の対応は。

答 土地売買届出書が県知事あてに提出されています。市としては、自然公園法等に基づく届出が必要となること、適切に雨水処理を行うこととする意見書を県へ提出しています。また、赤道・青道の払い下げの申請があっても応じる予定はございません。

子育てしやすい香取市に

問 出産祝金や近隣自治体のような入学祝金は可能か。また、市長公約でもあった、高校生までの医療費の自己負担無償化の市長の見解は。

答 新たな子育て支援策については、近隣自治体を参考に検討してまいりたいと考えます。また、高校生までの医療費の自己負担無償化については、各種事業における財源の継続的・安定的な確保について十分な精査を行うなど検討を重ねてまいりたいと考えます。

問 子育て支援策を拡充出来たら情報発信が大切、もっと見やすいホームページを。

答 ホームページによる子育て支援策の情報発信は、重要な役割を果たしていると考えます。今後、子育て世代に特化したページを新設するなど、検討してまいりたいと考えております。

問 小中学校の通信環境の改善を。また、学習

問 インボイス制度が始まったら、1千万円以下の免税事業者、商工業者、農家などが対象となり、消費税を払う場面が出てきます。高齢のシルバー人材センター会員もインボイスの発行が求められますが、対応は。

答 香取市シルバー人材センターに確認したところ、原則として会員にはインボイスを求めず、現状のとおり消費税を含んだ分配金を支払うとのことであることから、会員から仕入れ税額控除ができない消費税分はセンターで負担することです。なお、負担増となる消費税分は、請負等代金の値上げで対応することを検討しているとのことです。



香取市シルバー人材センター

問 福島第一原発の事故は、デブリ取り出しの見通しもない中、政府は東海第二原発再稼働の方針を打ち出しました。老朽化の再稼働はやめるべきですが、市の見解は。

答 国のエネルギー政策の方針に関わることであることから、市としては、今後の動向に注視していきたいと考えております。

端末でのいじめに対する対策は。

答 児童生徒のログインIDやパスワードについては、なりすましや紛失防止等のため担当が管理しており、端末使用の際、IDとパスワードが書かれたカードを渡し、接続後にすぐに回収するなどの対応をしています。

問 ヤングケアラーの実態やそのケアは。また、不登校児の現状と当該児童に対する支援は。

答 ヤングケアラーの定義に当てはまると判断できる事例は3件あり、各学校と関係機関が連携しながら対応しています。また、令和4年9月末現在における市内小中学校の不登校者数は37名であり、不登校のきっかけや不登校を継続する理由などの要因の解消に努めています。



ヤングケアラーのイメージ

議会への情報提供を早い段階で

問 今後の議会への情報提供についての考え方や方針、また、施策立案段階からの情報提供は可能か。

答 議会への情報提供については、可能な限り早い段階での情報提供に努めてまいります。適切な時期に必要な情報を提供することにより議会との合意形成がより円滑に行えるよう努めてまいりたいと考えております。

学校跡地の利活用は積極的に推進を

問 市内の学校跡地の利活用は市民の期待があります。市民の納得で事業の導入を。

答 地元説明会を開催し、提案事業に係る反対意見等はありませんでしたが、今後の事業実施を円滑に進めるため、地元地域の意見を踏まえるとの相互理解に基づき、各地区における意見の取りまとめを行った結果、賛成との意思表示をいただいております。

問 人口減少の進展で過疎地域の指定がされましたが、過疎債の活用で住民福祉の事業へ積極的活用を

答 過疎債については、通常の地方債と同様、施設整備等のハード事業が対象となるほか、過疎対策の推進に必要なソフト事業にも活用でき、産業振興、保健福祉など幅広い経費が対象となります。貴重で有利な財源として最大限の活用を図ってまいります。

問 産婦人科の施設は市民の期待がありますが、予定通り進んでいるか。

答 現在、医療法人社団みずたに会においては、産婦人科施設開設予定地である旧香取保健所跡地で地質調査を実施しており、その結果報告を受けた後、当初計画からの見直しなどを行いながら設計業務を進めていくとのことですので。